

令和4年度 社会福祉法人八海福祉会事業報告書

(自令和4年4月1日～至令和5年3月31日)

1. 事業概況

新型コロナウイルスの国内感染が確認されてから3年が経過し、今年度は感染力の高いオミクロン株が主流となりました。第6波～第8波まで年間を通して大きな流行となり、厚労省のまとめでは全国でおよそ3千万人の感染が報告されました。

施設では面会を制限し、衛生用資材を活用しながら基本的感染対策の徹底を継続してきました。しかし、変異株が流行する都度感染者が発生し、年間40名に上る職員が罹患しました。特養入居者では3度の複数感染が起こり、特に年末年始には18名の大きなクラスターが発生しました。隣接するショートユニット10床の受入を1週間停止としたほか、積極的に一斉抗原検査を実施するなど、拡大防止を図りながら、施設内療養を行ってきました。また、デイサービス利用者では6名、ショートステイ利用者では1名の陽性が確認されました。

こうした影響を受け、今年度のサービス事業別年間稼働率は、特養 95.5%、ショート 77.8%、デイ 80.4%、認知デイ 63.8%、居宅契約件数 29 件となり、全サービスが前年度を下回る結果となりました。

また、昨年から続く給食材料や燃油などの物価高騰、さらには燃料費調整制度により電気料金が一時倍増し、収支を圧迫しました。食費などへの転嫁は見送り、全員で取り組む節電アクションをはじめ、コスト削減への取り組みを強化しました。

人口減少と高齢化が加速するなか、介護人材の確保は一層厳しい状況となりました。持続可能な組織運営のため、人づくりを大きな目標として取り組み、介護労働安定センターから職業能力開発の支援を得て、多くの研修を重ねました。賃金水準の引き上げが困難ななか、高齢福祉を支える仕事に誇りを持てるよう、意識改革を重点に進めてきました。また、前年度交付された介護職員処遇改善支援補助金は、介護職員等ベースアップ等支援加算として継続され、引き上げた基本給を維持しました。

感染症対応に追われた1年でしたが、以下のとおり主な事業内容を報告いたします。

2. 経営する事業

(1) 第1種社会福祉事業

① 特別養護老人ホームの経営（特別養護老人ホーム雪椿の里）

(2) 第2種社会福祉事業

① 老人短期入所施設の経営（雪椿の里ショートステイ）

② 老人デイサービス事業の経営（雪椿の里デイサービスセンター）

③ 老人居宅介護等事業の経営（雪椿の里居宅介護支援事業所）

(3) 管理別事業（平成 30 年 6 月指定更新）

種 別	事業所番号	指定年月日	有効期限
介護老人福祉施設 特別養護老人ホーム雪樺の里（定員 70 名）	1572400909	H30. 6. 1	R 6. 5.31
（介護予防）短期入所生活介護 雪樺の里ショートステイ（定員 20 名）	1572400891	H30. 6. 1	R 6. 5.31
通所介護 雪樺の里デイサービスセンター（定員 20 名）	1572400883	H30. 6. 1	R 6. 5.31
介護予防通所介護相当サービス 雪樺の里デイサービスセンター（定員 20 名）		H30. 4. 1	R 6. 3.31
（介護予防）認知症対応型通所介護 雪樺の里デイサービスセンター（定員 10 名）	1592400178	H30. 6. 1	R 6. 5.31
居宅介護支援 雪樺の里居宅介護支援事業所	1572400925	H30.12. 1	R 6.11.30

3. 管理別事業の状況

(1) 特別養護老人ホーム

特養は、年間延べ人数 24,397 人、1 日当たり平均利用者数 66.8 人、年間稼働率 95.5% でした。平均介護度は 4.2、平均年齢は 89.8 歳（男性 88.5 歳、女性 90.1 歳）となり、90 歳以上が 57.1% を占め、年齢・介護度とも高い水準で推移しました。

退所者数は 23 人（男性 4 人、女性 19 人）で、うち施設看取りが 14 人、退所者平均年齢は 93.9 歳、平均在所期間は 47 か月でそのほとんどが老衰の診断を受けています。

入院の状況をみると、年間 40 人、延べ 920 日（1 回平均 23 日）に上り、前年度と比較するとさらに増加傾向となりました。入所後すぐに体調を崩し入院するケースが見られたほか、骨折事故が 4 件発生するなど、居住環境や人員配置を含めて大きな課題を残しました。

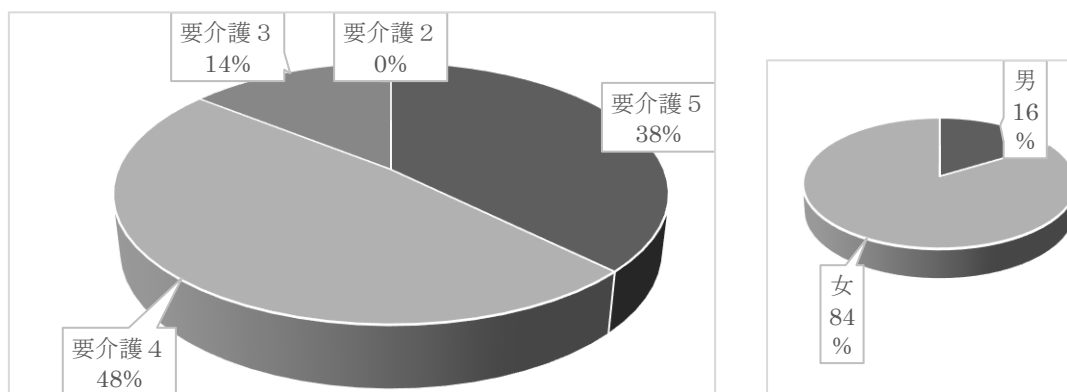
また、新型コロナウイルスは、年間を通して感染対策と予防に努めましたが、年末から年始にかけて大きなクラスターが発生するなど、猛威を振るいました。

① 年間稼働状況

年 度	稼働日数	利用延べ人数	平均利用者数	年間稼働率
30 年度	365 日	24,890 人	68.2 人	97.4%
元 年度	366 日	24,908 人	68.0 人	97.2%
2 年度	365 日	24,823 人	68.0 人	97.1%
3 年度	365 日	24,805 人	68.0 人	97.1%
4 年度	365 日	24,397 人	66.8 人	95.5%

② 介護度構成比 (R5.3.31) 平均要介護度 4.2

要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	男	女
—	—	14.3%	48.3%	37.4%	16.3%	83.7%



③ 年齢構成 (R5.3.31) 平均年齢 89.8 歳

79 歳以下	80~84 歳	85~89 歳	90~94 歳	95~99 歳	100 歳以上
7 人	7 人	16 人	20 人	17 人	3 人

④ 入退所の状況

入 所 経 路				
在 宅	医療機関	介護老人保健施設	有料老人ホーム等	合 計
11 人	4 人	4 人	4 人	23 人

※ 雪椿の里デイ・ショート利用者の入所 7 人

退 所 経 路				
施設看取り	医療機関死亡	入院後退所	在宅復帰	合 計
14 人	7 人	2 人	0 人	23 人

⑤ 地区別の受入状況 (R5.3.31)

地 区	南 魚 沼 市			魚 沼 市	湯 沢 町	長 岡 市
	大和地区	六日町地区	塩沢地区			
人 数	36 人	18 人	8 人	5 人	2 人	1 人

⑥ 入居者のADL（日常生活動作）状況（R5.3.31）

■食事形態

項目	経管	常食	きざみ	極きざみ	ミキサー	ムース	ゼリー	合計
30年度	1人	16人	19人	15人	7人	12人	0人	70人
元年度	1人	15人	17人	16人	9人	11人	0人	69人
2年度	3人	11人	18人	20人	11人	6人	0人	69人
3年度	2人	15人	24人	15人	8人	6人	0人	70人
4年度	2人	9人	21人	20人	12人	6人	0人	70人

■入浴

項目	一般浴	特浴
30年度	20人(28.6%)	50人(71.4%)
元年度	12人(17.4%)	57人(82.6%)
2年度	10人(14.5%)	59人(85.5%)
3年度	8人(11.4%)	62人(88.6%)
4年度	7人(10.0%)	63人(90.0%)

■移動

項目	自立	歩行器	車椅子	リクライニング
30年度	1人(1.4%)	5人(7.1%)	50人(71.4%)	14人(20.0%)
元年度	3人(4.3%)	3人(4.3%)	52人(75.5%)	11人(15.9%)
2年度	2人(2.9%)	3人(4.3%)	48人(69.6%)	16人(23.2%)
3年度	1人(1.4%)	5人(7.1%)	52人(74.4%)	12人(17.1%)
4年度	1人(1.4%)	3人(4.3%)	38人(54.3%)	28人(40.0%)

■おむつ使用

項目	おむつ	リハパン	なし
30年度	38人(54.3%)	24人(34.3%)	8人(11.4%)
元年度	44人(63.8%)	13人(18.8%)	12人(17.4%)
2年度	44人(63.8%)	9人(13.0%)	16人(23.2%)
3年度	39人(55.8%)	12人(17.1%)	19人(27.1%)
4年度	50人(71.4%)	10人(14.3%)	10人(14.3%)

(2) ショートステイ

ショートの利用を取り巻く環境は今年度も厳しく、多くの定期利用者が入院やミドルステイ利用となり、特養入所や死亡による契約終了とあわせて、大きなマイナス要因となりました。また、新型コロナウイルスの影響も大きく、12月に発生した特養の集団感染により、3階のショート10床を1週間の受入停止としたほか、家族の感染のため濃厚接触者となり、利用できないケースが増加しました。

こうしたなか、新規契約の拡大に努めるとともに、キャンセル待ちで受け付けて空室の利用調整を積極的に行った結果、年間稼働率77.8%、利用延べ人数5,679人で対前年32人減に留めることができました。

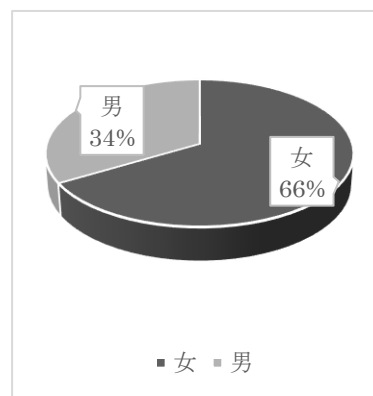
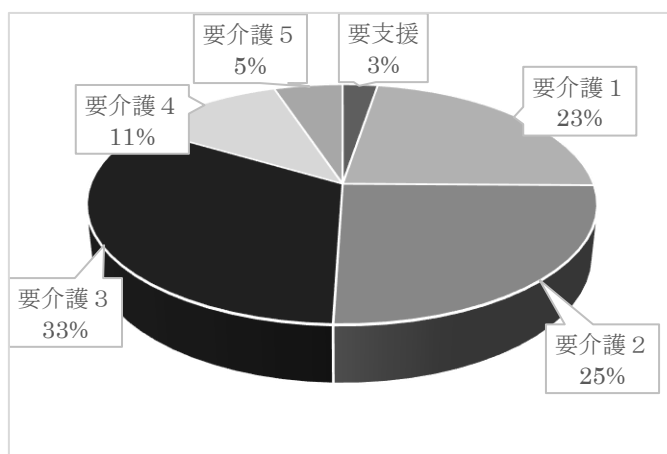
ユニットでは、密を避けての体操やベランダで日光浴を取り入れるなど、換気や消毒とともに感染症対策を続けながら、サービスを提供してきました。利用者の安全・安心を第一に、お一人お一人が居心地よく過ごしていただくよう努めるとともに、普段の生活の流れの中で楽しみを感じていただけるよう接してきました。

① 年間稼働状況

項目	平均利用者数	稼働率	利用延べ人数	利用実人数	月平均利用日数
30年度	18.0人	90.0%	6,566人	1,135人	5.7日
元年度	17.4人	87.2%	6,383人	1,082人	5.9日
2年度	14.4人	72.2%	5,269人	950人	5.5日
3年度	15.6人	78.2%	5,711人	1,016人	5.6日
4年度	15.6人	77.8%	5,679人	973人	5.8日

② 介護度構成比 (R5.3.31) 平均要介護度 2.5

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女
0.4%	2.2%	22.6%	25.3%	33.0%	11.4%	5.1%	33.5%	66.5%



(3) デイサービス

デイサービスは、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、本人の感染または家族の感染に伴う利用控えにより、年間稼働率 80.4%と前年を下回りました。また、体調不良などによる年間のキャンセル日数は 82 日（1 日 0.26 人相当）でした。

新規の利用者登録は、年間 30 人で前年を 7 人上回りましたが、施設入所や死亡による終了者も増加し、年度末での実登録者数は 60 人となっています。年間延べ利用者数は 5,001 人と前年を下回り、1 日の平均利用者数は 16.1 人となりました。

介護度はやや重度化が進み、機械浴での介助や車イス送迎が増えました。一方で日常生活支援総合事業の対象となる要支援者の利用も増加しました。

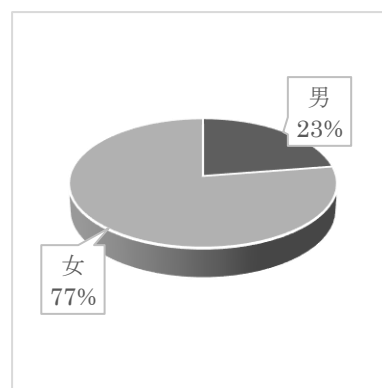
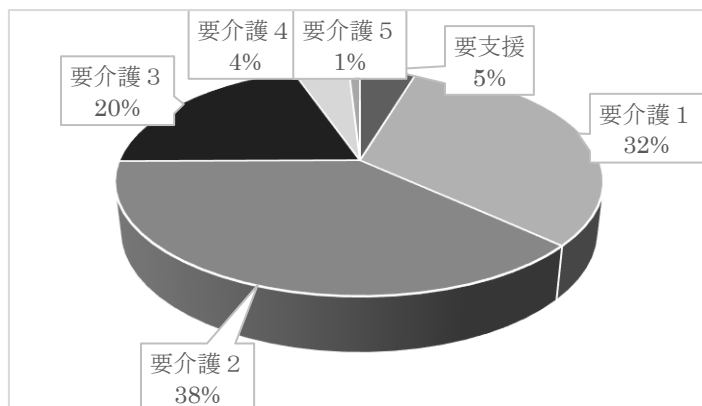
近年の利用者家庭の環境は、一人暮らしや本人と介護者の二人暮らしなどのケースが増え、それらの環境に対応できる柔軟なサービス提供に努めてきました。

① 年間稼働状況

項目	平均利用者数	稼働率	利用延べ人数	年間延べ登録数	月平均利用日数
30 年度	16.5 人	82.5%	5,070 人	796 人	6.4 日
元 年度	16.9 人	84.7%	5,252 人	639 人	8.2 日
2 年度	16.2 人	81.0%	5,027 人	666 人	7.5 日
3 年度	16.8 人	84.0%	5,227 人	712 人	7.3 日
4 年度	16.1 人	80.4%	5,001 人	643 人	7.8 日

② 介護度構成比 (R5.3.31) 平均要介護度 1.9

要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	男	女
0.4%	6.5%	35.3%	31.1%	16.6%	9.6%	0.2%	22.1%	77.8%



(4) 認知症対応型デイサービス（地域密着型）

認知デイは、感染症の影響に加え、介護老人福祉施設やグループホームなどへ入所されるケースが多く、実登録者数 15～19 人で推移してきました。一般デイサービスから移行する利用者もありましたが、新規利用者の確保が伸び悩み、前年の利用を下回る 63.8%の稼働率となりました。

利用者の身体・認知機能の低下により、介護抵抗や入浴拒否、帰宅要求などが多く、認知症と向き合い「個人を理解すること」に努めてきました。小規模の優位性を活かし寄り添う介護を第一に心がけ、職員のスキルアップを図りながらサービスを提供してきました。

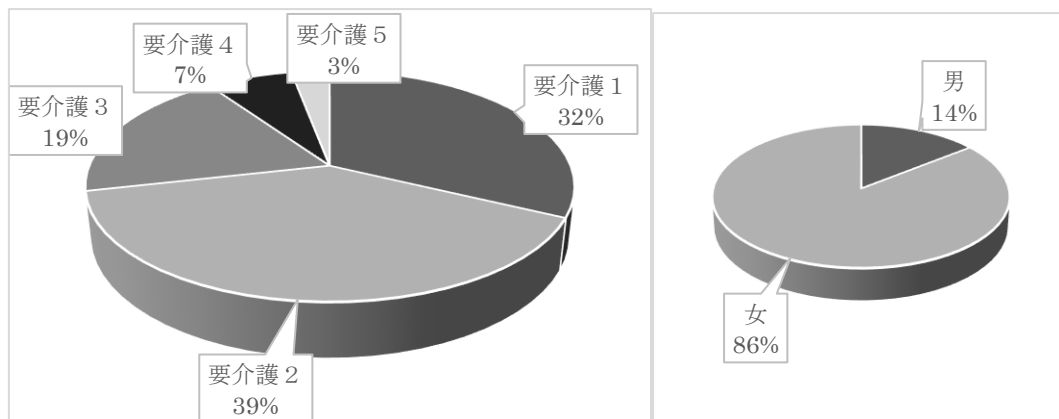
新型コロナウイルス感染症の影響で、地域密着型事業所の特徴であった地域との交流事業は大きく制限されました。その中で、地域の会館や市役所へ利用者が作ったクラフトを届け、展示していただきました。

① 年間稼働状況

項目	平均利用者数	稼働率	利用延べ人数	年間延べ登録数	月平均利用日数
30年度	7.7人	77.0%	2,360人	296人	8.0日
元年度	7.1人	71.4%	2,212人	230人	9.6日
2年度	7.6人	75.5%	2,341人	246人	9.5日
3年度	7.1人	71.1%	2,212人	221人	10.0日
4年度	6.4人	63.8%	1,985人	232人	8.6日

② 介護度構成比 (R5.3.31) 平均要介護度 2.1

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	男	女
—	—	32.1%	39.4%	18.8%	6.7%	3.0%	14.4%	85.6%



(5) 居宅介護支援

今年度は、グループホームを含む施設への入所による終了者が5名（当施設1名）、死去による終了者が5名となりました。新規契約は9名で、市外から転入された方もおり、転入前の市役所との連携が必要となるケースがありました。

利用者の支援にあたっては、受診に同行したり往診に同席するなど、各病院の地域連携室と情報共有を図りました。

また、ご家族に不都合が生じた場合には、緊急的に当ショートステイを依頼し対応してきました。

① 年間契約利用状況

項目	要介護利用者	雪樺の里 DS 利用者	雪樺の里 SS 利用者	要支援利用者	雪樺の里 DS 利用者	雪樺の里 SS 利用者
30年度	27名	(13名)	(7名)	2名	(0名)	(1名)
元年度	26名	(13名)	(11名)	1名	(0名)	(0名)
2年度	29名	(12名)	(12名)	1名	(0名)	(0名)
3年度	29名	(11名)	(12名)	1名	(0名)	(0名)
4年度	28名	(11名)	(11名)	1名	(0名)	(0名)

※（ ）利用契約者のうち当施設サービス利用者

4. 評議員会・理事会の開催状況

令和4年度の評議員会・理事会は、次のとおり開催されました。

(1) 評議員会

①第1回評議員会 令和4年6月24日（金）

【付議事項】

第1号議案 令和3年度事業報告書の承認について

第2号議案 令和3年度（第11期）決算報告書の承認について

②第2回評議員会 令和5年3月30日（木）

【付議事項】

第1号議案 令和4年度資金収支補正予算について

第2号議案 令和5年度事業計画ならびに令和5年度資金収支予算書について

(2) 理事会

①第1回理事会 令和4年6月17日（金）

【付議事項】

- 第1号議案 令和3年度事業報告書の承認について
(報告第1号) 令和3年度科目間流用及び予備費の充当について
第2号議案 令和3年度（第11期）決算報告書の承認について
(監査報告書) 監査報告について
第3号議案 評議員会の招集について

②第2回理事会 令和4年7月14日（木）

【付議事項】

- 第1号議案 今後の福祉計画の策定方針について
第2号議案 創立10周年記念事業について

③第3回理事会 令和4年11月29日（火）

【付議事項】

- 第1号議案 令和4年度上半期事業実績について
第2号議案 浴槽・ストレッチャーの購入について

④第4回理事会 令和5年3月23日（木）

【付議事項】

- 第1号議案 令和4年度資金収支補正予算について
第2号議案 令和5年度事業計画ならびに令和5年度資金収支予算書について
第3号議案 評議員会の招集について

5. 役員等の状況（令和5年3月31日現在）

役職名	氏名	常勤・非常勤の別	備考
評議員	大平敏夫	非常勤	
〃	峠英男	〃	
〃	遠山巖	〃	
〃	佐藤哲哉	〃	
〃	山口恒一	〃	
〃	高橋正紀	〃	
〃	田邊浩	〃	
〃	高橋岳久	〃	

評議員8名

役職名	氏名	常勤・非常勤の別	備考
理事長	若井 博	常勤	
業務執行理事	山口 隆志	〃	
理事	種村 哲夫	非常勤	
〃	鈴木 實	〃	
〃	穴沢 信市	〃	
〃	井口 裕幸	常勤	施設長（職員兼務理事）
監事	金子 剛	非常勤	
〃	高橋 威	〃	

理事6名・監事2名

6. 職員配置の状況

(令和5年3月31日現在)

職種	常勤	非常勤	計	備考
管理者	1		1	
(医師)		(3)	(3)	嘱託医師・歯科医師
生活相談員	4		4	社会福祉士・主事
看護職員	3	9	12	
栄養士	1		1	
機能訓練指導員	1		1	作業療法士
介護職員	50	8	58	内介護福祉士 48
介護支援専門員	1		1	施設ケアマネ
居宅介護支援専門員	1		1	居宅主任ケアマネ
入浴介助・介護補助員		6	6	
運転・施設管理職員	1	2	3	
清掃管理職員	2	5	7	
給食調理職員	5	4	9	調理師 5
宿直員		3	3	
事務員	3		3	
合計	73	37	110	()除く

7. 主な処理事項

年月日	処理事項	備考
R4. 4. 1	令和4年度辞令交付	
4.14	令和4年度第1回 新型コロナウイルス感染症対策会議 ※以降 R5.2.8 第43回まで開催)	
5.12	大崎地域づくり協議会花苗配布	
5.17	春季防災訓練 (消火訓練・通報訓練・避難訓練)	
5.20	入所検討委員会	
5.26	高齢者虐待防止研修会	
〃	新潟県知事選挙不在者投票	
6. 7	令和4年度介護リーダー研修スタート	8/5 まで7名
6.13・14	北里大学保健衛生専門学院保健看護科実習	
6.16	決算監査・監事会	
6.17	理事会	
6.23	職員全体研修「認知症疾患別コミュニケーションの方法」	
6.24	評議員会	
〃	認知デイサービス運営推進会議	
7. 7	参議院議員通常選挙不在者投票	
7.14	理事会	
7.15	入所検討委員会	
7.21	職員全体研修「接遇マナー研修」	
7.27	大和地区民生委員児童委員協議会定例会参加	
8. 1	新型コロナウイルスワクチン接種4回目開始	9/12 まで
8. 3	職員健康診断・ストレスチェック	
8.20	入所者記念撮影	
9. 8	北里大学保健看護学科日常生活支援実習	9/22 まで6名
9.14	南魚沼地域感染対策検討会	
9.16	入所検討委員会	
9.19	敬老会	百歳3・米寿3
9.27	職員全体研修「感染症の基礎知識」	
10. 3	北里大学保健看護学科老年看護学臨床実習	10/6 まで3名
10. 7	秋季防災訓練 (消火訓練・通報訓練・避難訓練)	
10.13	消防立入検査	

年月日	処 理 事 項	備 考
10.14	魚沼圏域口腔ケア研修会	
10.18	職員全体研修「腰痛予防」	
10.28	施設介護支援専門員研修会	
11. 4	インフルエンザ予防接種開始	11/28 まで
11.18	入所検討委員会	
11.22	職員全体研修「看取り研修」	
11.29	定例理事会	
12. 1	特養指導監査（新潟県）	
12. 5	新型コロナウイルスワクチン接種5回目開始	12/26 まで
5.1.18	職員全体研修「アンガーマネジメント」	
1.20	入所検討委員会	
2. 9	法人指導監査（南魚沼市）	
3. 2	夜間避難訓練	
3. 9	南魚沼地域高齢者虐待防止研修会	
3.10	職員全体研修「薬の理解」	
3.17	入所検討委員会	
3.23	苦情解決検討会議	
〃	理事会	
3.30	評議員会	

8. その他行われた諸会議（定期開催）

(1) 委員会

防災委員会・身体的拘束適正化検討委員会・虐待防止検討委員会・褥瘡防止・給食委員会・感染対策委員会（口腔ケア）・事故防止検討委員会・安全衛生委員会・くもん学習委員会・施設管理委員会

(2) 外部委嘱委員を伴う会議

苦情解決事業・入所検討委員会・地域密着型デイ運営推進会議

(3) その他の内部会議

経営会議（主任以上）・主任リーダー業務連絡会議・フロア会議・ユニット会議

9. 苦情の概要

- | | |
|---------------------------------|-----|
| (1) 職員に関する苦情（特養） | 1 件 |
| (2) 職員によるご利用者への対応に関する苦情（デイサービス） | 1 件 |
| (3) 職員によるご利用者への対応に関する苦情（デイサービス） | 1 件 |

※ 苦情の内容と対応はホームページに開示しています。